■ロ頭発表 プログラム

8月18日(日)

7:30	受け付け開始					
		第丨会場(大会議室)		第2会場(302・303会議室)		
0:30-10:45		開会行事、諸連絡				
		第 セッション 座長:佐藤真太郎		第2セッション 座長:星 博幸		
10:45-11:00	0818-101	赤山地下壕を利用した3DCG地層教材の開発とその評価: ペーパークラフト地層模型との比較による教育効果の検 証 飯田和也(武蔵野大学)	0818-201	流水の働きと自然災害を関係付ける指導の検討:河川と 岡山特有の三面張水路の流水状況比較 山下浩之 (岡山理科大学)		
:00- :15	0818-102	地学教育におけるHMDの活用:千葉県館山市赤山地下壕のヴァーチャル巡検HMDアプリ教材の開発 唐田幸彦(株式会社ダンク)・久田健一郎(文教大学)・工藤菜々子(株式会社ダンク)・矢沢勇樹(千葉工業大学)	0818-202	自然事象に対する生徒の気づきや疑問を大切にした単元 指導計画の提案:地学基礎「大気と海洋」を例として 浅野裕樹(筑波大学計算科学研究センター)・浅野理紗 (茨城県立石岡第一高等学校)・佐藤大(北海道立教育研究所)・伊藤克治(福岡教育大学)・後藤顕一(東洋 大学)・野内頼一(日本大学)		
11:15-11:30	0818-103	VR技術を活用した教材開発 間處耕吉 (盛岡大学) ・吉冨健一 (広島大学大学院)	0818-203	科学と人間生活での防災教育:大雨ワークショップ 副島英子・山西郁美・坪井峯生(福岡工業大学附属城東 高等学校)		
:30- :45	0818-104	瀬野川の河床礫調査と河川観察用VR教材の開発 吉冨健一(広島大学大学院)・間處耕吉(盛岡大学)	0818-204	通時的思考を意識した防災教育の実践 岩田真(広島県立広島高等学校)・山崎博史(広島大学 名誉教授)		
11:45-13:00			昼休み			
13:00-14:00		総会・各賞受賞式				
		第3セッション 座長:間處耕吉		第4セッション 座長:棟上俊二		
4:00-14:15	0818-105	STEAM教育としての地学教育 磯﨑哲夫(広島大学大学院)・林武広(広島大学名誉教 授)・磯﨑尚子(富山大学)	0818-205	地層学習で用いるモデル教材の改良:ファブラボを活用 した教材開発 遠藤福太朗・渡辺尚(宮城教育大学 教職大学院)		
4:15-14:30	0818-106	STEAM教育と関連を図った「砂」の学習のグランドデザイン 杉田泰一(広島大学附属中・高等学校)	0818-206	地域地質の教材化及び教育資料の作成:北海道士別市の 中生代の地質 岡本研(東海大学)		
4:30-14:45	0818-107	STEAM教育の「Arts」の視点からの火山防災教材の開発: ジオパークを活用した溶岩導流堤の理解を目指した授業 実践の構想 佐藤真太郎(京都ノートルダム女子大学)	0818-207	地質尚老の田老ブ「幻夢」について老うで煙の活動		
4:45-15:00	0818-108	美術作家と連携したオリジナル鉱石製作ワークショップにより付加されるレプリカの価値 菅原久誠(群馬県立自然史博物館)・田中佑典(群馬県立自然史博物館)・Clem Chen(イサマムラスタジオ)・ 根岸桃子(イサマムラスタジオ)・綾小路淳裕(群馬県立自然史博物館)	0818-208	背斜と向斜 星博幸 (愛知教育大学)		
5:00-15:15			休憩			
		第5セッション 座長:磯崎哲夫		第6セッション 座長:岡本 研		
5:15-15:30	0818-109	ドイツ付近の春・5月の気候と歌:異質な他者との出会い を促す学際的な授業に関する大学での実践報告 加藤内藏進(岡山大学)・長岡功(岡山大学)・加藤晴 子(元岐阜聖徳学園大学)・大谷和男(テレビせとう ち)	0818-209	地下水モデル開発とカードゲームによる水循環システム の授業プログラムの評価:中学校における授業実践 榊原保志(信州大学)・桐生和樹(長野市立櫻ヶ岡中学 校)・竹下欣宏(信州大学)・喜多雅一(岡山大学)		
5:30-15:45	0818-110	立体地形図を用いた自然災害学習の実践:大雨洪水災害 を例として 田口瑞穂 (秋田大学)	0818-210	火成岩に関する用語同士の関係を理解するためのカード 教材の開発:カードと岩石標本を活用した授業の実践 清水咲良(愛知教育大学教職大学院)・星博幸(愛知教 育大学)		
5:45-16:00	0818-111	冬季における日本の気象に関する学習の授業開発とその 評価 吉本直弘(大阪教育大学)・小渕裕香(大阪教育大 学)・山本一葉(堺市立三国丘中学校)	0818-211	令和時代の教育学部学生における「鐘状火山」という語 の残存率 棟上俊二(福岡教育大学)		
6:00-16:15	0818-112	中学校「気象とその変化」単元における防災リテラシー の育成:時間雨量を実感させる実験の試み 平賀博之(広島大学附属福山中・高等学校)	0818-212	中学生による赤玉土を使った火山灰中の鉱物観察 吉川武憲(近畿大学)・西村良介(東大阪市立小阪中 学校)		
6:15-16:30		休憩	-			
	I		1			
16:30-17:50	シンポジ 「小,中	ワム , 高等学校における地学教育の改善に向けて」				

18:00 懇親会 (別会場)

8月19日(月)

9:00 開場

	1/4·70					
		第1会場(大会議室)		第2会場(302・303会議室)		
9:30-10:55		ポスターセッション・ Jrポスターセッション				
		第7セッション 座長:中西裕之		第8セッション 座長:藤岡達也		
:00- :15		(会場準備)	0819-201	街道をゆきて知る自然の恩恵と災厄 中島健(ジオサイエンスライライター)		
: 5- :30	0819-101	始原的な隕石を用いた太陽系の学習教材の開発:コンドリュールのサイズや体積百分率の測定 平川尚毅(大阪教育大学)・杉谷華歩・木内葉子(大阪 教育大学附属高等学校天王寺校舎)	0819-202	六甲山散策マップを用いた地形の観察:布引の滝と布引 断層 香田達也・増田有真(神戸市立須磨翔風高等学校)		
:30- :45	0819-102	デジタルカメラを用いた星の測光における色変換:Nikon D5300を用いた場合 伊藤信成(三重大学)	0819-203	防災(DRR)の研究に携わる人材の輩出を目指した高等学校での授業実践:滋賀県立膳所高等学校での特別授業実践例 花田遥平(滋賀県立膳所高等学校)		
11:45-12:00	0819-103	ゼロからはじめた高校地学:「地学基礎」開設までの過程とカリキュラム 竹田大樹(慶應義塾湘南藤沢中等部・高等部)・小荒井 千人(甲南大学)	0819-204	小,中,義務教育学校教員の防災教育への意識及び実施 状況:大分県A市の公立小,中,義務教育学校への質問 紙調査の結果から 河野成哲(大分大学大学院)・三次徳二(大分大学)		

		···		
	第9セッション 座長:小荒井千人	第10セッション 座長:花田遥平		
13:15-13:30	土石流実験教材の開発:小学校第4学年「雨水の行方と地 0819-104 面の様子」の実践 川真田早苗(北陸学院大学)・藤岡達也(滋賀大学)	地学関連単元における防災学習評価のためのルーブリック:日本及びインドネシアにおける事例研究 林武広(広島大学名誉教授)・Tuswadi(SMP Negeri I 0819-205 Banjarnegara)・藤川義範(元スマラン国立大学講師)・中西裕也(新潟大学)・中村勝(広島大学附属三原中学校)・龍岡寛幸(広島大学附属東雲中学校)・磯崎哲夫(広島大学)		
13:30-13:45	河川堆積物における下流方向への粒径変化:ユールスト 0819-105 ロームダイアグラムと流水実験による理解 廣木義久(大阪教育大学)・平田豊誠(佛教大学)	0819-206 高校地学教育における地域格差 藤原靖(神奈川県立相模原弥栄高等学校)		
13:45-14:00	河床堆積物の下流方向にかけての細粒化の理解につなが る実験を用いた授業実践 0819-106 平田豊誠(佛教大学)・青木久里(京都教育大学附属京 都小中学校)・廣木義久(大阪教育大学)・小川博士 (白鷗大学)	小学校理科教科書に記載された自然災害の取扱いについ 0819-207 て:ESD の観点を取り入れた理科教育の実践に向けて 堀道雄(守山市立河西小学校)・藤岡達也(滋賀大学)		
14:00-14:15	0819-107 歯科用印象材を利用した扇状地モデルの検討 境 智洋(北海道教育大学釧路校)	人新世, SDGsの観点を取り入れた文理融合型の地学教育 0819-208 の再構築 藤岡達也(滋賀大学)		

14:15-14:30 休憩

|4:30-|5:30 閉会行事・表彰式

- ポスター発表
 - 8月19日(月)9:30-10:55 於:第1会場(大会議室)
- PI テキストマイニングを用いた火山灰中の鉱物判別に係る分析

中田聖月・三上禎次・多賀優(龍谷大学)

P2 小型半導体地磁気センサを用いた地磁気計の試作と観測

岡本義雄(所属なし)・西口治佳(大成学院大学)

- P3 河床礫の縦断的変化に関する学習者の認識:理科教員志望の大学生を対象として 濱田光幾·吉冨健一(広島大学大学院人間社会科学研究科)
- P4 茨城県東海村の小中学校校舎建設のボーリング試料を生かした教材の開発:学校の立体地形断面 図模型の作成

西連地信男(東海村立白方小学校)

- P5 地域の地質資源の活用した教材開発: 津山城の石垣石材から津山地域の地質を学ぶ 山口一裕(岡山理科大学)・齋藤亜沙実(岡山理科大学学附属高等学校)
- P6 雲の発生の演示実験の授業実践記録とその振り返り:雲の発生するしくみを生徒に理解させるには 佐藤雄亮(大阪府立門真西高等学校)
- P7 堆積実験装置「ち・そうなんです」の改良と、教材としての再評価 横山光(北翔大学)・佐藤真太郎(京都ノートルダム女子大学)
- Jr. ポスター発表

8月19日(月)9:30-10:55 於:第1会場(大会議室)

- JPI あの星までは何 km? ~年周視差で近傍星ラランド 21185 との距離を測る~ 林あい・利根佳子(福岡工業大学附属城東高等学校 科学部)
- JP2 雲の速度と天気の関連性

池田愛梨·青柳瑞希·刀根佳子(福岡工業大学附属城東高等学校 科学部)

JP3 火山地域におけるマグマ上昇場の推定の可能性

鈴木雅·髙橋芽久·佐藤宏夢·佐藤琴音(宮城県多賀城高等学校 災害科学科)

JP4 太陽像を用いたシーイングの測定とその応用

富永光葉·矢代優空(東京都立富士高等学校)